

博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目

科目コード：200009

看護福祉政策論 Nursing and Social Welfare Politics and Policy

担当教員 塚田 久恵、三部 倫子、曾根 志穂、石垣 和子

実務経験

| | | | | | |
|------|-------|-----|---|------|----|
| 開講年次 | 1年次後期 | 単位数 | 2 | 授業形態 | 講義 |
|------|-------|-----|---|------|----|

| | | | | | |
|-------|----|-----|----|--|--|
| 必修・選択 | 選択 | 時間数 | 30 | | |
|-------|----|-----|----|--|--|

Keywords

学習目的・目標

《学習目的》
保健・医療・福祉政策および看護政策の現状と課題に対して、地域、企業、NPO、家族、ボランティアなど多様な社会集団の相互作用の中で、人びとの健康生活、地域社会に貢献する看護の政策的働きかけの方法を教授する。

《学習目標》

- 1.保健・医療・福祉政策および看護政策の現状と課題を理解する。
- 2.我が国の保健・医療・福祉政策および看護政策における看護職の役割・機能について検討する。
- 3.看護職として法律・制度・組織を活用する方法、情報収集と分析、課題の明確化と立案、政策の提言、立法化までの政策形成過程について修得する。
- 4.地域、企業、NPO、家族、ボランティアなど多様な社会集団の相互作用を活かした、看護の政策的働きかけの方法を理解する。

授業計画・内容

| 回 | 内容 | 授業方法 | 担当 |
|------|--|-------|------------------------------|
| 1 | オリエンテーション | 説明と討議 | 塚田久恵 |
| 2 | 我が国の社会保障制度の概要 | 講義 | 三部倫子 |
| 3 | 我が国の社会保障制度と政策過程 | 講義 | 三部倫子 |
| 4 | 高齢者保健福祉政策と看護の政策的働きかけ | 講義 | 塚田久恵 |
| 5 | 成人保健福祉施策と看護の政策的働きかけ | 講義 | 塚田久恵 |
| 6 | 災害保健福祉活動と看護の政策的働きかけ | 講義 | 曾根志穂 |
| 7 | 看護職をめぐる近年の医療界の動きとその政策的意味 | 講義 | 石垣和子 |
| 8~13 | 4~7回で学んだ看護福祉政策を実践する現場へ向向き、実践現場の見学や職員との意見交換により体験的に学ぶ。訪問する現場は開講時に提示する選択肢の中から選び、半日を単位として訪問する。 例 高齢者を対象とするNPO法人 障害者相談施設 地域包括支援センター 児童保護施設 看護職能団体 特定行為研修施設等 | 演習 | 塚田久恵 三部倫子 曾根志穂 石垣和子 |
| 14 | 看護福祉政策の現状と課題（1） | プレゼン | 塚田久恵 三部倫子 |
| 15 | 看護福祉政策の現状と課題（2） | プレゼン | 曾根志穂 石垣和子 |
| 16 | 日本の地域包括ケア体制の推進と諸外国の高齢者保健福祉施策 | 講義 | 石垣和子 |

教科書 見藤隆子他：看護職者のための政策過程入門、日本看護協会出版会、2007
その他文献等、適宜配布する。

参考図書等 日本看護協会編：日本看護協会の政策提言活動、日本看護協会出版会、2010
Ann McDonald（原著）、杉本敏夫（翻訳）：高齢者福祉とソーシャルワーカー現代的な課題。晃洋書房、2003
佐藤久夫、小澤 温：障害者福祉の世界 第4版（有斐閣アルマ）、2013

評価指標 課題発表と討論への参加状況50%、レポート内容50%により、総合的に評価する。

関連科目

教員から学生へのメッセージ 我が国の保健・医療・福祉および看護の制度・政策の理解ばかりでなく、そこでの看護の政策的働きかけをどうしていくのか、どうしていくべきなのかについて検討していきましょう。